

## 災害と建築

2 単位 (必修)

### Introduction of Risk Management for Architecture

長尾 文明・教授 / 建設工学科 建設構造工学講座, 橋本 親典・教授 / 建設工学科 建設構造工学講座

上月 康則・教授 / 大学院ソシオテクノサイエンス研究部, 上田 隆雄・教授 / 建設工学科 社会システム工学講座, 田村 隆雄・准教授 / 建設工学科 環境整備工学講座

渡辺 公次郎・助教 / 建設工学科 社会基盤工学講座, 佐藤 弘美・助教 / 建設工学科 建設構造工学講座

【授業目的】地球上に存在する建築物は、様々な災害から人々を守る重要な役割を担っている。本講義では、建築に関連する様々な災害とその防御方策の概要を学ぶことで、建築学を学ぶ基礎とする。

【授業概要】本講義は建設工学科教員によるリレー形式で行う。建築物が遭遇する多種多様な災害とその防御方策の概要を、最新の話題を織り交ぜながら講述する。

【キーワード】建築, 災害, 防災技術, リスクマネジメント, まちづくり

#### 【到達目標】

1. 建築物に関連する様々な災害の概要と、被害の歴史を理解する
2. 建築防災に関する基本的な知識を理解する

#### 【授業計画】

1. ガイダンス, 建築学について
2. 災害 1: 建築災害史
3. 災害 2: 地球規模の環境問題
4. 災害 3: 地震
5. 災害 4: 土砂災害
6. 災害 5: 水害
7. 災害 6: シックハウス
8. 災害 7: 風災害
9. 災害 8: 建物内事故とバリアフリー
10. 建築防災 1: 地震に耐えるために
11. 建築防災 2: 風に耐える建物
12. 建築防災 3: 安全な建物を作る材料
13. 建築防災 4: 建物の維持管理
14. 建築防災 5: 防災まちづくり
15. 建築防災 6: 様々な法制度

【成績評価基準】出欠状況とレポートで評価し、60 点以上を合格とする。

【参考書】各回で適宜紹介する。

【授業コンテンツ】<http://cms.db.tokushima-u.ac.jp/cgi-bin/toURL?EID=216524>

#### 【連絡先】

⇒ 渡辺 (kojiro@ce.tokushima-u.ac.jp) MAIL (オフィスアワー: 年度ごとに学科の掲示を参照すること)

【備考】授業を受ける際には、2 時間の授業時間毎に 2 時間の予習と 2 時間の復習をしたうえで授業を受けることが、授業の理解と単位取得のために必要である。